
「株価は今は割高なのか？」メルマガ00537号

上野市川&投資達人講座チーム <1@uenoyukihiro.com>

2021年9月6日 7:00

返信先: 上野市川&投資達人講座チーム <1@uenoyukihiro.com>

「こんなに上がったんだからもう下がるはず」

株について話をすると、
誰かそんなことを言う人がいます。

たしかに、
世界経済の中心アメリカでは、
株価が連日のように
最高値をつけています。

「さすがにもうこれ以上は
上がらないんじゃないか？」

そんな心配をする人が
出てくるのも当然でしょう。

そんなある日、
ネットで7年前の
ある記事を見つけましたので
ご紹介します。

その記事によると、

株式市場の過熱感を
測る指標のひとつ、
「株式時価総額」を
国の「GNP」で割った、
「MV/GNP指数」
というものがあり、

(いわゆる
バフェット指数に近いものと
考えて良いでしょう)

このMV/GNP指数の
適正値は、
100~120%ぐらいと
考えられています。

ちなみに、
リーマン・ショック時は
この指数は80%でしたが、
2000年のITバブル時には
180%でした。

そして、2014年7月の数字はというと、

MV/GNP指数：165%でした。

つまりこの計算でいくと
株価はかなり割高だといえます。

そして、
記事はこう締めくくられていました。

“ステファン・ジョーンズという
アナリストが、
このMV/GNPモデルに
人口動態による
GNP値調整などの指標を
組み込んで予想の精度を
あげたというレポートが
発表されて話題になった。

その予測ではSP500は
今後
年率-10%の
ペースで低下して、
10年後にはなんと
650ポイントにまで
低下するのだそうだ”

つまり、
「マイナス10%成長が
10年間続く」と
予想するアナリストが
いたというわけです。

でももしこの記事を
まともに受けて、
投資を止めてしまっていたら、
2014年~2021年までの
年率+15%（約2.3倍）もの
リターンを逃してしまったことになります。

ある程度自分で

相場を見極めようと
努力することは大事ですが、

「もう高過ぎる」

と言って
投資を止めてしまう
(または始めない) ことは、
やはり大きな機会損失に
繋がるかもしれないことは
知っておくほうが良いでしょう。

(文責：鈴木聖宣)

※※ メルマガ解除 ※※
このメルマガは「投資の達人になる投資講座」
の受講者に役立つ経済投資情報を毎朝送信
している太っ腹なボランティアです。

今後このメルマガを受取りたくない方は
以下のURLより解除をお願いいたします。

▼
<https://bit.ly/2Z9MpvQ>

▲

本日は以上となります。また明朝7時00分に。

「経済投資情報を毎朝7時00分に」
発信者 上野市川&投資達人講座チーム

無料でここまで教えていいの? という
「投資の達人になる投資講座」は下記
ぜひ友人知人に教えてあげてください。
<https://toushi-up.com/>

おすすめの投資の学校は下記
武田鉄矢さんでおなじみの
Global Financial School
生徒数日本一の投資の学校です。
※東京商工リサーチ調べ
<https://gfs.tokyo/>

おすすめのクレカ
<https://sites.google.com/view/uenomerumaga/>

このメルマガをぜひ友人知人に(^^)

こちらのリンクを教えてください(^^)

→ <https://bit.ly/375v7mb>

[メルマガ配信解除はこちらから](#)

[メールアドレスの変更はこちらから](#)
